

議事概要記録

開催日時	令和3年4月10日(土) 15:00~17:00	開催場所	Web会議(労災病院会議室)
会議種別	令和3年度 第1回理事会	議長	久保 光史
		書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加: 田中 規仁、神藤 洋次、田原 靖子、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、 山本 須美子、中尾 光孝、谷本 智、葛原 和紀、秋田 豊和、森下 陽子、 大前 嘉良、森井 眞治、脇村 小津江、大石 博晃、竹中 正人 計17名		
欠席者 <敬称略>	菌田 豊	オブザーバー	
次第			
議事概要	報告事項 ① 会長報告 ② 令和2年度第7回、令和3年度第1回常務理事会報告 ③ 事務局報告 ④ 学術部報告 ⑤ 経理部報告 ⑥ 各種委員会報告 ⑦ 公益事業活動 ⑧ 定款・渉外 ⑨ 災害対策委員会 ⑩ 精度管理 ⑪ 会誌編集 ⑫ ホームページ ⑬ 会報 ⑭ 月例行事予定表 ⑮ Web研修準備委員会 ⑯ 連盟 ⑰ 第41回和歌山県医学検査学会 ⑱ その他 審議事項 ・災害対策委員会 ・研修会、会議等のWeb開催について ・その他		

開催にあたり田中会長より挨拶。

報告事項

1. 会長報告

日臨技・近畿支部・和臨技関連について以下のとおり報告あり。

日臨技・近畿支部関連

3月10日 日臨技認定制度協議会 第2回会議 Web

3月26日 近畿支部日臨技理事会 Web

3月27日 日臨技理事会 Web

和臨技 特記事項なし

渉外

3月17日 第26回和歌山県病院協会学術大会企画運営委員会（第1回）華月殿

○日臨技報告詳細

- ・臨床検査技師のタスクシフティング/シェアに関する厚生労働省指定講習会実施計画（案）について

7月10日 執行理事会後 実技講習会 予行

7月11日 第1回指定講習会開催

7月～8月 支部基幹都道府県 初回指定講習会 開催

8月以降 各都道府県 初回指定講習会 開催

- ・日臨技としては本年から5年間での講習会開催を目指している
- ・定員については、会場費等の運営損益より1研修あたり50人定員での開催をめざす
- ・和歌山県は約400名の会員の為、1回に50人定員で8回開催すれば履修予定となる

○第26回和歌山県病院協会学術大会

- ・例年どおりの日程、会場にて開催予定
- ・今回より参加費徴収なし 一律無料
- ・プログラム確認のため、事前登録従来どおり行う

2. 令和2年度第7回、令和3年度第1回常務理事会報告

●行事予定確認

- ・新人オリエンテーション、施設責任者連絡会議

開催日：2021年5月8日（土）

会場：労災病院 会議室を Web 開催本部とする 3

- ・令和3年度総会

会場：アバローム紀ノ国

開催日：2021年6月12日（土）

決議事項
及び
継続事項

・検体採取講習会

日時：2021年6月5日（土）6日（日）

会場：御堂筋ホール（500人会場に300人募集）

受付：8:30～9:00

担当理事案：丸澤経理部長、山本理事、久保事務局長、秋田理事、栗林学術部長
田原副会長

・タスクシフティングに係る講習会について

開催日：2021年5月29日（土）

- ・施設長を中心とした会員対象
- ・完全 Web 研修とし、会場準備はなし
- ・研修会カリキュラム

1. 和臨技会長挨拶 田中 5分
2. 日臨技会長挨拶 宮島 30分
3. 副会長講演 丸田 or 横地 60分
4. 質疑応答
5. 第5講 GW 60分

●和臨技永年勤続表彰について

・参考資料である日臨技表彰資料の遅れあり、前年までの調査資料をベースに事務局にて対象者選出について報告

3. 事務局報告

- 2月5日 緊急事態宣言の期間延長と区域変更について
テレワーク等の徹底に係る周知依頼について
オリンピック・パラリンピック特措法等の一部改正する法律の施行に伴う祝日の移動について
日臨技
- 2月24日 「都道府県施設連絡責任者等へのタスク・シフティング啓発推進事業研修会」の日臨技役員招聘について
日臨技
- 3月4日 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針の改訂について
唾液検体の採取について
新型コロナウイルス感染症の研究用抗原キットに係る留意事項について
日臨技
- 3月5日 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律施行令の改正について
日臨技
- 4月1日 第26回和歌山県病院協会学術大会 演題発表者の募集について
和歌山県病院協会
- 以上について報告。

4. 学術部報告

●第 70 回医学検査学会座長候補推薦 決定報告

微生物分野：紀南病院 杉野 翔太技師

臨床化学分野：和歌山県立医科大学附属病院 平康 雄大技師

●表彰審査委員会報告会長賞決定

選考の結果、紀南病院 小山 明日美技師 の以下論文に決定。

『重症熱性血小板減少症候群の臨床症状と検査所見の検討

—成人 EB ウイルス関連血球貪食症候群との比較—』

5. 経理部報告

特記事項なし

6. 各種委員会報告

① 公益事業活動

特記事項なし

② 定款・渉外

特記事項なし

③ 災害対策委員会（資料参照）

大前理事より

- ・2月17日実施の災害時連絡網訓練について報告

評価点

- ・例年よりも返信率は高い結果であった。
- ・例年よりも返信日時は早かった。

問題点

- ・例年もそうであるが記入されていない項目が目立つ。
→ 今後 google スプレッドシートの活用で工夫の予定
- ・会員数記入欄に記入されている人数について
- ・会員名簿に記載なく、会員数もなしで返信されてきた施設があった。
会員不在の施設も参加させてしまったのか？
→ 会員施設情報の更新をしたタイミングでの訓練実施が必要か？
→ 会員名簿にない施設に関しては改めて事務局と確認を行う

- ・有田地区地震に関する状況調査報告

有田地区約 14 施設について迅速に情報収集ができた

被害報告はなし

④ 精度管理委員会（資料参照）

中尾理事より、新年度精度管理調査に関する進捗報告

- ・JAMTQC システム設定完了
- ・手引書の調整中

- ・ 試料集約、調整について対応中
試料調整日によっては梱包作業日時の変更あり
- ・ 広報案内について
JAMTQC システムを使用するため、日臨技サーベイに参加したことのない施設への事前案内を予定（日臨技施設システム番号およびパスワードの事前取得）
- ・ メーカーの参加について
昨年の参加メーカーで賛助会員でないメーカーの参加がみられた。
改めて新年度調査については賛助会員登録を済ませたメーカーのみの参加を許可することとする。（必要時は賛助会員登録済みのメーカーかを事務局と確認する）

→昨年までの募集要項には具体的に賛助会員施設に対する注意事項がなかったため今回より文言を追加して、賛助会員登録済みでなければ参加できない旨を表記する。

→田原副会長より
賛助会員に関する募集要項の文言について「リジェクトする」ではなく、より解りやすい表現をお願いしたいとの発言があり、中尾理事より、より良い表現に加筆訂正頂き、メールにて訂正ファイルを送信頂きたい。加筆訂正いただいたものについては、速やかに差し替えさせて頂くとの回答があった。

→大石監事、田中会長より質問

- ・ 他府県技師会からの参加も可能になる懸念はないか
- ・ メーカー参加はスムーズにできるのか

改めて中尾理事より JAMTQC システム担当者に確認の上、後日返答とする

⑤ 会誌編集
森井理事より、3月に会誌第48巻発刊完了。次年度第49巻発刊に向けて募集開始

⑥ ホームページ
特記事項なし

⑦ 会報
谷本理事より、3月に令和2年度会報発刊完了の報告あり。
ホームページへの掲載に関しての校正継続中。

⑧ 月例行事予定表
特記事項なし

⑨ Web 研修準備委員会（資料参照）

- ・ 2/20（土）15:00～16:00 オンラインテストセミナーを開催
70名参加にて無事終了
- ・ 機材購入
購入機材については学術部管理
- ・ 運用マニュアル（別紙参照）

- ・委員退任
紀南北：江口 将夫（南和歌山医療センター）より、転勤に伴う委員退任
 - ・4/8 生物化学分析班研修会
無事開催終了。マニュアル利用についても問題なし
- 以上について中尾理事より報告あり

神藤副会長より、

「すべてモバイル Wi-Fi を利用して無事できたのでしょうか」との質問あり。
→2/20 はモバイル Wi-Fi を使用、4/8 は和医大の Wi-Fi 環境を利用

「今後は技師会のモバイル Wi-Fi をメインに利用する方向でいくのか、病院施設の理解が得られればそれも可とするのか」

→従来からプロジェクターなどの利用についても技師会所有分を利用したり、各施設設置分を利用したりしているのが現状であり、流動的な部分と考える。

モバイル Wi-Fi の利用については輸送費用も必要となる。

施設環境の許す範囲で柔軟に対応することで一致。

- ・Web 研修に関連したオンデマンド配信（e-learning コンテンツ配信）の可否について

→審議事項にて検討

7. 連盟

脇村連盟支部長より報告。

昨年度連盟会員数 78 人 81 口 前年よりも増加

各施設への連盟加入用紙の配布。各施設取りまとめて申込手続きをお願いします。
できる限り自動引き落としへの移行をお願いしたい。

来年度参議院選挙の予定。安定した会員の加入を目指す。

宮島議員の活動動画が連盟ニュースにリンクしているのでご確認頂きたい。

第 41 回和歌山県医学検査学会

秋田理事（学会長）より報告

●丸澤経理部長と打ち合わせの結果

候補日：2022 年 2 月第 3 土日

検討事項

- ・関連行事の開催について
→（案）関連行事は和歌山市内開催、学会のみ橋本で開催
- ・対面型の学会を目指したいが新型コロナの影響もある為、ハイブリッド開催を目指す
- ・施設選定：収容人数、施設費用、食事の提供など
→ 候補会場 橋本市福祉会館 約 200 人収容可 料金的にも格安
- ・宿泊：会員各自での対応となる予想
- ・参加費の設定、徴収方法

田中会長より
 →大臨技が勉強会の参加費徴収方法としてパスマーケットを利用しているので一度検討を頂きたい
 中尾理事より
 →パスマーケットについて情報提供
 Yahoo!の付属サービス
 利用時はYahoo!IDの取得が必要
 支払いに関しては口座指定が必要
 和歌山学会は専用口座あり
 各研究班勉強会の徴収とすると口座運用の検討が必要

8. その他

特記事項無し

審議事項

●Web 研修準備委員会

中尾理事より

Web 研修に関連したオンデマンド配信（e-learning コンテンツ配信）の可否について

→ 研修当日の開催内容の録画配信はかなりリスクが高い（著作権等）
 専門学会、技師会なども配信する内容を編集したものを管理して配信している
 現段階でのオンデマンド配信については見合わせる方向で一致
 必要性、可能性については今後も注視して必要時は改めて審議の上対応する

→ Web 研修マニュアルよりオンデマンド配信部分は一旦削除した上で、学術部長より各班長へ配布、周知する

●和臨技永年勤続表彰について

過去の表彰者の調査等修正について表彰審査委員会を中心に事務局にて対応することで一致

議案書校正確認

- ・議案書内容について誤字脱字含め確認
- ・予算書案の確認

大石監事より

→ 予算案の支出が増額している点については、収入も含めて調整記載する必要があるのではないか。

決算書内での調整は決算書で済みます。予算書は予算として計上する必要あり。

金額の表記も細かい予算立てになっている。

以上の点については修正の上、改めて配布確認する。

記録作成	令和3年4月26日	氏名	久保 光史	提出	令和3年4月26日
------	-----------	----	-------	----	-----------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可